

写真は現在市役所職員の仮設駐車場の跡地。



旧甲賀病院の跡地利用

「医療と福祉ゾーン」 7000筆の願いはどうか...

■現在の市の計画

既存の施設と同程度で水口体育館が建て替え計画が確定しており、設計業者も決定。他には防災公園とされ、残地は今後検討とされている。

■旧甲賀病院跡地

面積は約18400㎡。2016年(平成28年)の3月議会で公立甲賀病院組合から公共事業用地の先行取得として3億6400万円で取得を議決。

市長は市民の声に どう耳を傾けるのか

現在確定しているのは水口体育館の建て替えです。12月議会では、この他に保育園や保健センター、子育て支援センターが検討対象との表明がありました。

市民の願いは医療福祉施設を— 願いを込めた7000筆の署名

旧甲賀病院の跡地利用をめぐる合併後の議会で、この地には医療関係の施設を残すべき、と議論されてきました。日本共産党も参加する「甲賀病院の跡地利用を考える会」が、平成26年3月に7,000筆を超える署名を添えて当時の中嶋市長に「医療と福祉ゾーン」と要望書を提出しました。その後中嶋市長は、「多目的複合公共福祉施設を集約していく」と表明されていました。

ところが、平成28年10月の市長選挙で、岩永市長が誕生し、この計画は白紙に。

市民、議会での十分な議論をふまえて 全体的、総合的な利用計画を

岩永市長も旧甲賀病院の跡地利用について「中心市街地にあつて、まちづくりを進めていく上で重要な一団の土地であり、市民、議会での議論を含め、慎重に検討」と述べています。

市長はかねがね、市民の声に耳を傾けるとされています。病院跡地利用にもこの姿勢を貫き、「もう一度福祉の先駆的取り組みの地に」との選挙公約の立場で進めることが求められます。

要求実現・近況

月をながめてウォーキング

今年こそはと心に決めて、元旦から毎日20分程度のウォーキング。たまたま菩提寺の行事に徒歩で往復したところ腰痛が軽減し、かかりつけ医指導の腰痛体操とあわせると腰痛改善の効果が目に見えたことから一念奮起で続いています。

前歩き、後ろ歩き、カニさん歩きに駆け足とストレッチも交えています。(小西喜代次)



お知らせ

- ◆3月議会は、2月20日～3月26日まで開会の予定です。
- ◆請願、意見書の提出期限は2月13日正午です。
- ◆市議団のホームページには12月議会の各議案の討論を掲載しています。
- ◆地域の要求や改善点、市政に対する問題点などお聞かせ下さい。電話でもFAX・メールでも結構です。

安倍改憲 NO 3000万署名を

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2018年 2月4日 第201号



山岡 光広
甲南町森尻 16
TEL 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
TEL 83-0765
Fax 83-0765



岡田重美
土甲南町山野78-15
TEL 66-0696
Fax 66-0696